

家畜衛生だより

From 中央家保 豚用



中央家畜保健衛生所・中央動物防疫協議会
〒262-0011 千葉市花見川区三角町656
Tel:043-250-4141 (夜間・休日対応)
Fax:043-286-0090
(公社)千葉県畜産協会

豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策について

第15回拡大豚熱疫学調査チーム検討会において、

「豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策(提言)」がまとめられました。

参照:農水HP:「豚熱ワクチン接種農場における豚熱の患畜確認に伴う今後の発生予防対策(提言)」

「第15回拡大豚熱疫学調査チーム検討会」の開催概要について」

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-29.pdf>

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/attach/pdf/domestic-31.pdf>

★発生予防対策(抜粋)

1、衛生管理区域への野生動物の侵入防止対策及び人や車両の進入時の衛生対策

- ・適切な網目・高さの防護柵を設置しましょう。
- ・車両侵入の際、十分な圧力のある動力噴霧器等によりあらかじめ残存物を除去した上で洗浄・消毒を行いましょ。

2、作業着・手袋及び長靴の交換並びに交差汚染防止

- ・豚舎ごとに長靴、衣服、手袋を設置し交換前後の動線が交差しないようにしましょ。
- ・敷料を保管する際ブルーシートや建屋で覆い、野生動物や野鳥との接触を防止しましょ。

3、ワクチン接種農場における免疫を獲得していない豚群への対応

- ・豚舎に出入りする際の靴や衣服の交換及び手指や一輪車の消毒を行いましょ。
- ・豚舎開口部は防鳥ネットを設置しましょ。
- ・健康観察と異常がみられた際は早期通報を徹底しましょ。

4、消毒液の選択及び交換頻度

- ・適切な消毒薬・使用濃度を用い、消毒薬は定期的に交換しましょ。

5、農場内作業動線及び作業手順

- ・豚舎間の豚の移動には、可能な限り消毒済みのケージ等を利用しましょ。

6、教育訓練等

- ・飼養管理を行うものを明確にし、マニュアルの作成、記録簿等の確認手段を設け、定期的に教育・訓練を実施しましょ。

7、適切なワクチン接種

- ・接種日、接種者等の記録により、接種状況を正確に把握しましょ。

8、野生いのししの陽性確認を踏まえた農場侵入リスクの認識

- ・接種推奨地域においては陽性いのししの発見地点の遠近にかかわらず、周辺環境中に存在するウイルスの侵入リスクが高いことを認識し、衛生管理区域・各豚舎における衛生管理を徹底しましょ。

★★ワクチンは、接種しても100%免疫を獲得するわけではありません。
飼養衛生管理基準の徹底を引き続きお願いします！！

民間獣医師による飼養衛生管理基準の 遵守状況確認のための立入を行います

毎年、家畜保健衛生所職員が農場に立ち入り、飼養衛生管理基準の遵守状況について確認を行っています。

今年度は、県畜産課が県獣医師会に業務委託し、民間獣医師が農場に立ち入ることとなりました。

つきましては、農場立入日の日程調整および立入時の立ち合いにご協力よろしくお願いいたします。

○遵守状況の聞き取りと衛生管理区域内の消毒設備や防鳥ネット・防護柵等について目視確認を行います。
不十分な事項については口頭での指導を行います。

○民間獣医師から飼養衛生管理者に日程調整の連絡があります。

11月末までにすべての農場の立入を行います。

○飼養衛生管理者の方に御立会いただきますよう、
よろしくお願いいたします。



ドイツでアフリカ豚熱 (ASF) が発生 家畜豚で初！！

【概要】

発生地:ドイツ東部ブランデンブルグ州の2農場

経緯:7月16日(現地時間)に、ドイツ国内の研究所で検査を行ったところ、ASF陽性と確認。

同州では昨年9月以降、野生イノシシにおけるASF発生が確認されているが、これまで家畜豚での発生は無かった。 ☞詳細は、農水HPをご覧ください

毎月1日は一斉消毒の日

豚の様子がおかしいな?と思ったら中央家畜保健衛生所まで
TEL. 043-250-4141 (夜間・休日転送) FAX. 043-286-0090
※必ず5回以上コールしてください

一斉消毒の日チェック表



年月日:令和 年 月 日

農場名:

住所:

チェック	番号	項目	内容
<input type="checkbox"/>	1	出入車両 消毒確認	飼料運搬・動物薬販売・診療獣医師などの出入り車両の消毒を確認します。
<input type="checkbox"/>	2	立入者 衣服交換	畜舎等衛生管理区域に立ち入る獣医師・袋飼料配送業者などの専用衣服への着替えを確認します。
<input type="checkbox"/>	3	消石灰 散布	農場入口に石灰帯(全体的に白くなるよう散布)を作ります。
<input type="checkbox"/>	4	踏込み消毒 槽点検	畜舎・事務所入口の踏込み消毒槽を点検し、消毒薬を確認します。
<input type="checkbox"/>	5	畜舎消毒	空の豚房、通路などを清掃し、動力噴霧器で洗浄・消毒します。
<input type="checkbox"/>	6	整理・清掃	畜舎周囲の不要品の片付け、除草を行います。
<input type="checkbox"/>	7	チェック表 送付	このチェック表を家畜保健衛生所に送付します。

その他コメント・連絡など

連絡先: 中央家畜保健衛生所

FAX: 043-286-0090

TEL: 043-250-4141

※FAXをお持ちでない方は電話連絡でもかまいません。